

2019年11月6日

各位

会社名 住友精化株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小川 育三
 (コード番号 4008 東証第一部)
 問合せ先 取締役経理企画室長 町田 研一郎
 (TEL. 06-6220-8515)

**2020年3月期 第2四半期の業績予想値と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ**

2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表いたしました実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、2020年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	50,000	2,000	2,000	1,500	108円76銭
実績値 (B)	48,643	3,660	2,663	1,661	120円45銭
増減額 (B-A)	△1,356	1,660	663	161	
増減率 (%)	△2.7	83.0	33.2	10.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	54,954	4,801	4,637	3,145	228円05銭

2. 第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異の理由

第2四半期累計期間の営業利益に関しましては、原料価格が当初の想定を下回ったことや固定費の削減などにより、業績予想値を上回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益に関しましては、営業利益の増益要因がある一方で、親会社及び海外子会社の外貨建債権債務などに係る為替差損が発生したことなどにより上記の結果となりました。

3. 2020年3月期 通期連結業績予想の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	106,000	6,000	6,000	4,500	326円27銭
今回修正予想 (B)	100,000	6,000	5,000	3,500	253円77銭
増減額 (B-A)	△6,000	-	△1,000	△1,000	
増減率 (%)	△5.7%	-	△16.7%	△22.2%	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	109,634	9,072	8,636	604	43円82銭

4. 通期業績予想の修正理由

第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異の理由に記載のとおり、第2四半期の営業利益は当初公表値を上回りましたが、第3四半期以降においても世界経済の動向、特に米中貿易摩擦に端を発した中国経済の減速や為替相場の変動など、先行きの不透明な事業環境が続くものと想定しております。

業績予想の前提につきましては、第3四半期以降の為替相場の前提を当初公表時の110円/ドルから105円/ドル、16.0円/元から15.0円/元、国産ナフサ前提を43,000円/KLから40,000円/KLへ見直しております。

売上高については原料価格の下落に伴う売価低下や為替前提の変更の影響などにより、業績予想を下方修正いたします。営業利益については、第3四半期以降の利益水準が低下することから当初公表値並みの水準に留まると予想しております。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、第2四半期に発生した為替差損の影響などにより業績予想を下方修正いたします。

- * 上記の予想につきましては現時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

以上